お米づくりをしてみたい！

市民水田参加者募集

令和7年度　募集案内

募集期間

令和7年3月1日（土）～3月18日（火）

「市民水田」とは？

市民水田は、市民の皆さんが、主に手作業で稲作をおこなう体験水田です。農家などから指導を受け、田植えから収穫までの一連の作業をしていただきます。お米づくりを通して、収穫のよろこびを味わったり、水田にすむ生き物を観察することができます。

名古屋市

市民水田の概要

場所 名古屋市港区西福田一丁目地内
（戸田川緑地の西側です。）

作業スケジュール

※作業は、参加者全員による共同作業になります。
作業によっては、雨天でも開催します。

4月12日(土) 午　前	参加者説明会 農業文化園の研修室で行います
5月24日(土) 午　前	田植え
6月14日(土) 午　前	草取り、生きもの観察（１回目）
7月12日(土) 午　前	草取り、生きもの観察（２回目）
10月11日(土) 午　前	稲刈り、はざかけ
11月1日(土) 午　前	収穫祭(脱穀、もみすり)

問合せ先　名古屋市緑政土木局　都市農業課（ふれあい農業担当）
電話　052(972)4071　　FAX　052(972)4141

募集概要

①募集数

- ● 28口
  １口の参加人数は2名以上5名以内で、面積は100㎡程度です。
  最大３口まで申込ができます。詳細は注意事項をご確認ください。
- ● 団体区画（3区画）
  学区、子ども会、ＮＰＯなどの団体で参加いただける区画です。
  20～35人程度での利用が可能です。
  団体申込の詳細は上記「問合せ先」へお尋ねください。

②参加料

14,400円／1口（収穫米つき）
※収穫米については注意事項の「収穫米について」をご覧ください。

③募集期間

令和7年 3月1日（土）～3月18日（火）（令和7年3月18日はがき消印有効）

④募集対象

名古屋市在住・在勤の方で、全６回の作業日程に連続して参加できる方。

⑤参加者の決定

応募が多い場合は抽選により決定します。
なお、結果の通知は3月末を予定しています。はがきで申込みの場合は郵送で、電子申請で申込みの場合はメールでお知らせします。

●●● 注意事項 ●●●

申込について

●1グループで1申込の受け付けになります。
●1グループの参加人数は１口5名以内です。作業の都合上、1口あたり大人（高校生以上）２名以上を含むようにしてください。（個人差はありますが、田植えなどの作業を半日で完成させるために１口あたり大人2名程度が必要です。）
●当選した権利を第三者に譲渡することはできません。当選後であっても譲渡の事実が判明した場合、当選を取り消すことがあります。
●参加が確定し、参加料納入後は、いかなる理由があっても返金致しかねます。自己のやむを得ない都合や感染症等によるイベント中止の場合は、収穫米の配送にて対応いたします。

作業について

●作業は主に手作業で行う共同作業で、指導された方法にしたがって行っていただきます。
●お子様でも作業はできますが、作業中の世話やけがなどに対する注意は、一緒に参加されている大人の方が責任を持って行ってください。
●原則、決められた日以外は作業することはできません。
●お米づくりに必要な一定の資材（苗、肥料、農具など）は、名古屋市で用意します。
●作業するための服装（帽子、長ぐつなど）は、参加者でご用意ください。
●栽培にあたっては決められた範囲内で農薬を使用します。
※極力減農薬につとめます。

収穫米について

●収穫されたお米（玄米）は、口数に応じて参加者に均等に配分します。
※収穫量は、1口48kgを目標としていますが、台風、日照不足などの天候及び雑草等により減少することがあります。収穫量は保証できませんのでご了承ください。（令和６年度実績：35kg/口）
●栽培する品種は「あいちのかおり」（うるち米）です。
●農作業の機械化についても学んでいただくために、半分は機械で田植え、稲刈り、乾燥を行います。ただし、機械作業の体験はできません。

●●● 申込の方法 ●●●

下記の①または②の方法によりお申込みください。

① 右の参加申込書に必要事項を記入の上、切りとってはがきに貼りつけお申込みください。

参加申込書はコピーしてお使いいただけます。
年齢は１０歳単位で構いません。（３６歳なら３０歳代、１０歳未満は０歳代です。）

申込先　〒460-8508
名古屋市中区三の丸三丁目1番1号
緑政土木局都市農業課　市民水田担当あて

② 名古屋市電子申請サービスからの電子申請

以下のアドレスからシステムに入り、検索エンジンに「市民水田」と入力してください。

パソコン・スマートフォン用

https://ttzk.graffer.jp/city-nagoya

（令和3年10月1日よりシステムが新しくなりました。
名古屋市公式ウェブサイトからもアクセスできます。）

キリトリ

●市民水田参加申込書●

フリガナ		
代表者 氏名・年齢		歳代
代表者住所	〒　　－ 市内在住でない方は、以下の口に✓（チェック）してください。 口市内在勤	
代表者 電話番号		
代表者 昼間連絡先 （9-17時）		
申込口数 （1つだけ○で囲んでください）	1口（14,400円） 2口（28,800円） 3口（43,200円）	
（代表者をのぞく） 参加者の 氏名（フリガナ）・年齢 複数口の場合、1口あたり大人2名以上になるように記入してください。	2人目 3人目 4人目 5人目 6人目 （2口以上の場合記入）	歳代 歳代 歳代 歳代 歳代

※記入もれ等がある場合、お申込が無効になる場合がありますのでご注意ください。

Q1. 1口分の作業をする場合、どれくらいの人手が必要なの？

A. 田植えは、その作業形態から２人は必要です。申込は1口１００㎡ですが、人力作業の面積はその半分程度です。それでも大人2人で半日かかる広さです。ボランティアの応援はありますが、参加者で完了するようにしましょう。

Q2. 申込書に記入した人以外は作業に参加できないの？

A. 円滑に運営するため、申込書に記入した人でのご参加でお願いいたします。複数口申込で全員の氏名が記載できない場合は、参加確定後にお知らせください。

キリトリ

Q3. 参加料以外にかかる費用は？

A. 原則必要ありません。ただし、お米づくりに必要な資材（苗、肥料、農具など）は、名古屋市で用意しますが、作業に必要な服装（帽子、長ぐつ、軍手など）は、各自でご準備ください。
また、当方で傷害保険への一括加入は行いませんので、怪我などの万一の備えとして各自で保険に加入されることをお勧めします。

Q4. 決められた作業日以外は、なぜできないの？

A. 作業日に合わせて水管理がされていること、共同でないとできない作業もあること、慣れない人は必ず補助する人が必要なことなどが理由です。なお、出入口の草刈りや水の管理などの体験以外の通常の管理は名古屋市や地元の農業関係者の方が行います。

Q5. 作業日当日に、やむをえず欠席する場合はどうなるの？

A. 出席は強制されるものではありませんが、なるべく都合を合わせて参加するようにして下さい。草取りなどは、草が多くて参加者が少ないと取りきれず、米の収量に影響することがあります。

Q6. 市民水田へは、どうやっていけばいいの？

A. 公共交通機関の場合：
- 近鉄「戸田」駅→南へ徒歩約15分
- 地下鉄東山線「高畑」駅→市バス
  「南陽交通広場」行きでバス停
  「蟹田」下車→西へ徒歩約10分
- 地下鉄名港線「東海通」駅→市バス
  「河合小橋」行きでバス停
  「南陽支所」下車→北へ徒歩約15分

車の場合：
近くに戸田川緑地第3駐車場があります。

Q7. 収穫したお米（玄米）は、どうやって受け取るの？

A. 宅配便等により、代表者の方のお宅にお届けします。白米にする場合は、各自でコイン精米機などで精米してください。

Q8. 稲わらが欲しい場合は、もらえるの？

A. 参加者の中でご希望の方にはお渡しできますので、お知らせください。